

平成22年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第63回全国高等学校バスケットボール選手権大会

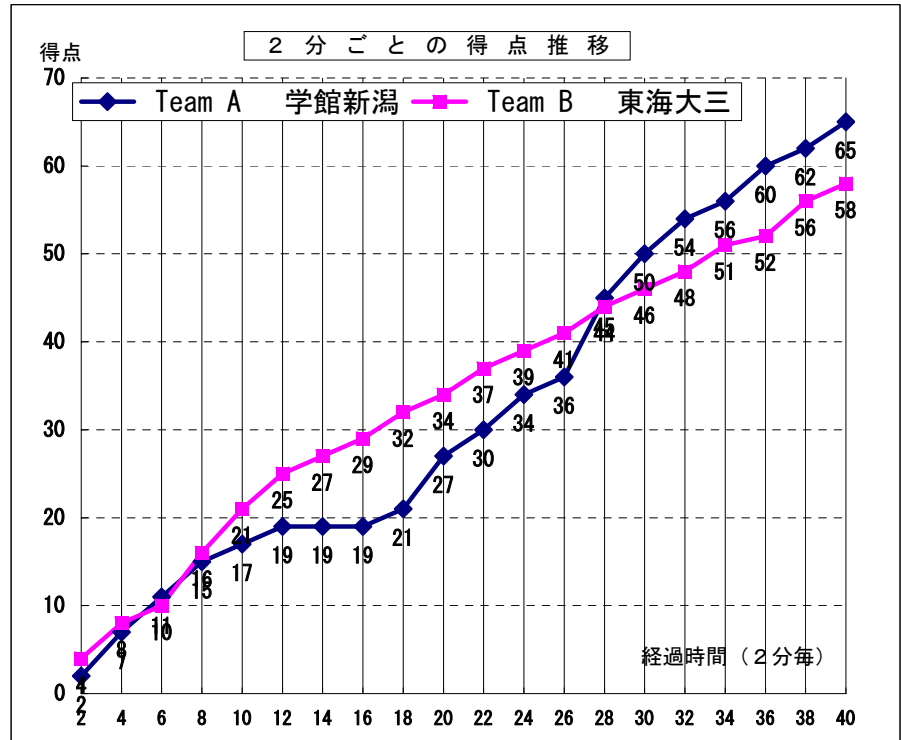
女子 2回戦

試合日	2010年7月30日
開始時間	15:00
会場	西原町民体育館
コート	H
試合順	4

Team A		Team B
学館新潟	65	東海大三
新潟県		長野県

No.	S	選手名	PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	◎	大柴 かおる	12	2	5	3	5	0	0	0	0	4	4	4	3	0	1	36:56
5	◎	守橋 花鈴	11	0	0	5	11	1	3	2	5	6	11	3	1	0	2	40:00
6	◎	岡崎 良子	14	0	0	7	13	0	0	4	7	7	14	4	1	1	2	40:00
7	◎	船岡 眞希	22	2	5	8	16	0	0	3	0	5	5	6	2	0	0	40:00
8		石村 優花	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
9		山田 美希	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
10	◎	西須 日奈子	6	2	7	0	2	0	0	1	1	1	2	3	1	1	1	35:02
11		西潟 李奈	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	04:58
12		渡邊 絵美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
13		八木 怜奈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	03:04
14		古俣 澪里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
15		岩野 奈々	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
16			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
17			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
18			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
Team / Coach:	本多 哲朗																	
合計			65	6	18	23	48	1	3	10	13	23	36	22	10	4	6	200
			RATE	33.3%		47.9%		33.3%										

No.	S	選手名	PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4		高木 瞳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
5	◎	山本 結女	17	0	1	6	14	5	5	2	2	4	6	3	0	2	0	38:42
6	◎	伊藤 晴花	3	0	2	1	2	1	2	0	0	3	3	0	0	1	0	22:45
7	◎	宮坂 眞菜美	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	08:27
8		赤木千夏恵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
9		井戸 優佳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
10	◎	桑澤 梨奈	10	0	0	5	10	0	0	4	3	2	5	4	2	3	0	40:00
11		嶋田 華奈	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	01:48
12		鈴木 希望	6	0	3	3	5	0	0	1	2	0	2	1	0	2	0	18:33
13	◎	内堀 紫菜	16	1	6	6	9	1	2	0	0	6	6	1	0	2	0	40:00
14		北川 直美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
15		宮澤 優季	3	1	3	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	29:45
16			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
17			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
18			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
Team / Coach:	有賀 正秋																	
合計			58	3	17	21	44	7	9	9	7	15	22	11	3	10	1	200
			RATE	17.6%		47.7%		77.8%										



タイムアウトは経過時間で表示しています

CTO	1・2P	3・4P	OT 1	OT 2	OT 3	OT 4
Team A	12:30	19:30	37:9			
Team B	19:37		26:35	34:12	38:03	

戦評

北信越大会準決勝と同じカードとなった東京学館新潟対東海大三の試合は第1P学館新潟はハーフコートマンツーマンに対して東海大三はオールコートマンツーマンでスタート。東海大三はセンター#5山本にボールを集め、学館新潟の長身プレイヤー#6岡崎のファウルを誘い、開始三分で二つのファウルをする。対する学館新潟はハーフコートでしっかり守り、速攻を繰り返し加点していく。#6岡崎の力強いオフェンスリバウンドで流れを掴む。東海大三の#15宮澤も体格差に臆することなく、果敢にゴール下を攻め、得点する。両チームともスピーディーなゲームを展開し、21対17で東海大三が4点リードで終了

第2P東海大三#15宮澤が学館新潟#4大柴をボックスワンで守りボールを持たせない。しかし、学館新潟は残り4人でスペースにドライブをしかけ得点していく。東海大三#12鈴木もオフェンスリバウンドを取り、フェイントを交えながらシュートを決める。流れが東海大三に傾き始めたとき学館新潟がタイムアウトを要求。その後は両チームとも得点がかたまり我慢の時間帯に入る。約2分間の沈黙を破ったのは、東海大三の#6伊藤が0'のドライブから相手のブロックをかわしシュートを決め、ゲームが再び動く。続いて#5山本もボンフェイクからディフェントからシュートを決めファウルをもらう。ボーナススローも決め、得点差を11点の二桁に乗せる。34対27で東海大三7点リードで前半を折り返す。

第3P両チームとも前半と同じディフェンスでスタート。学館新潟の高さを生かした攻撃と東海大三の機動力をオールコートで生かし、縦横無尽に走る一進一退の攻防を展開。学館新潟の#7船岡の3P、#6岡崎のゴール下のシュートが連続で決まり、中・外のバランスの取れた攻撃でついに同点とする。東海大三はタイムアウトを取るが、流れは変わらず、学館新潟の激しいディフェンスから速攻で#7船岡がレイアップを決め、逆転に成功。56対46で学館新潟逆転に成功し、4点リードで最終ピリオドを迎える。

第4P開始早々学館新潟#7船岡トップから1対1をしかけジャンプシュートを決め、点差を広げる。続けて、#7船岡が45'からドライブをしローリングからステップインシュートを決め、流れを学館新潟に呼び込む。両チームとも、激しいディフェンスやリバウンド争いをし好ゲームを展開する。東海大三#5山本のゴール下のシュートをブロックし、学館新潟の#6岡崎がファウルとなる。これで通算4つめとなり、ピンチになるが学館新潟の#10西須が3Pを冷静に決め、勝負を決める。#7船岡が勝負所でシュートを決め、勝利を学館新潟に呼び込んだ。65対58で学館新潟がベスト16に駒を進めた。

主審	高橋 伸次	副審	松本 究	戦評	谷畑 学
----	-------	----	------	----	------